

飯豊だより

第2回合同安全パトロールを実施

飯豊山系砂防事務所では、管内で発注している工事の労働災害等を未然に防止することを目的として、工事安全対策協議会小国支部及び関川支部による「合同安全パトロール」を隔月で実施しています。

平成28年9月29日(木)に、「第2回合同安全パトロール」を関川支部の工事を対象に実施しました。

当日は、小雨の降る中、受注者側から各工事現場代理人・監理技術者11名、発注者側から監督職員を含む6名、地区幹事1名、現場技術員等4名の計22名が参加しました。

◆現地検対象工事

- ・深沢第1号砂防堰堤その2工事
- ・下中山砂防堰堤外工事
- ・日光沢砂防堰堤外工事

◆現地安全点検

安全パトロールでは、参加者全員で施工中の工事の危険ポイントを確認するとともに、意見が出された現場については検討を行い、良い事例は他の工事現場でも積極的に取り入れることとしています。

◆現地検結果の報告

安全パトロール終了後、参加者から出された主な意見は以下のとおりです。

○現場での良い事例

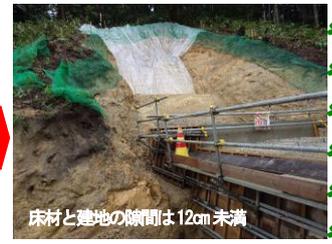
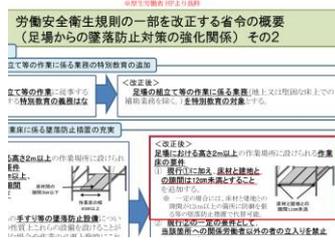
- ・各現場とも現場内の整理整頓良好。今後も継続を。
- ・消火器の配置良好。今後も継続を

○注意する点

- ・クレーン足場の大型土のうの一部が崩れかかっている。直すこと。
- ・昨年7月の法改正により、足場の隙間に注意すること。
- ・工事用車両と一般車両が混在する可能性あり、必ず区切って作業すること。
- ・伐採作業時の作業半径と樹木を倒す方向と範囲を確認して作業すること。



クレーン足場の再点検を！！



床材と建地の隙間は12cm未満



工事用車両と一般車両の混在を避けること。



伐採作業時は伐採する樹木の方向範囲にも注意



深沢第1号砂防堰堤



下中山砂防堰堤

○各現場における今後の注意事項

- ・まだ、暑い日が続きます。熱中症注意。日暮れが早くなりました、早めの準備(照明設備)を。台風18号に注意。
- ・秋の天候は変わりやすいので注意を。これからピークを迎える現場は特に天候、気温に注意を。
- ・今年は山の木の実が不作であり、熊が里に降りてくる恐れがあるということです。熊に注意してください。

・今後は日暮れが早くなります。現場内、作業通路、駐車場などに照明設備を設け、転倒・転落・墜落事故に注意して無事故・無災害で工事が完了できるよう、安全第一に努めていきます。